

病院のクラウドファンディング活用の裏側に迫る

～地域と絆を深め、地域と支え合う病院へ～



開催日時

2023年 11月 15日(水) 17:00～18:00

概要

本ウェビナーでは、病院の資金調達や広報発信にご関心のある方を対象として、「地域との絆を深める、病院クラウドファンディング活用」についてお伝えいたします。クラウドファンディングサービスを運営するREADYFOR社のほか、MRI機器更新のために2023年にクラウドファンディングを活用した公益財団法人操風会岡山旭東病院様にもご登壇いただき、活用の裏側や実体験についてお届けします。

公益財団法人操風会岡山旭東病院様より

「地域医療支援病院として、地域の中核的な医療を担ってきており、そのための環境整備も必要不可欠です。変化の激しい社会情勢の中でも質の高い医療を提供し続けていくために、地域に必要とされ、地域に愛される存在になっていかなくてはなりません。操風会として創立70年の節目に、当院が取り組んできた医療への思いや地域の方々と共に歩んでいきたいという思いに共感いただくための挑戦となりました。不安と苦悩も多くなりましたが、病院内の活性化と地域への情報発信へ対する工夫など実行しながら学び得たことを含めお伝えいたします。」

登壇者



新谷 修平

公益財団法人 操風会 岡山旭東病院
診療技術部 リハビリテーション課 課長

【略歴】

川崎リハビリテーション学院を卒業後、2004年より岡山旭東病院 診療技術部 リハビリテーション課に所属し、理学療法業務に従事。訪問リハ部門などの経験を経て2023年4月よりリハビリテーション課 課長として病院の発展にむけて活動している。医療安全管理部門、経営企画室、人材育成センターなどの院内事業も兼務。2021年6月より岡山県理学療法士会理事。



井上 朝美

公益財団法人 操風会 岡山旭東病院
事務部 企画課主任

【略歴】

川崎医療福祉大学医療福祉環境デザイン学科を卒業後、2004年より岡山旭東病院企画課学術管理室に所属し、院長はじめ病院管理者の秘書業務に従事。2007年より、病院広報に携わり、現在病院広報の責任者をしている。2013年認定医療デザイナーを取得し、病院内での課題に対し、デザインの解決を目指し取り組んでいる。2022年よりホスピタルデザイン研究会副会長。



多田 絵梨香

READYFOR株式会社
医療部門 責任者

【略歴】

東京大学経済学部卒業後、外資系製薬企業、医療系学会事務局、医療スタートアップ等で、法人営業・広報・事業開発・政策渉外等の業務を遂行。2022年、READYFOR株式会社に入社。現在は医療機関・学会・患者団体・医療関連企業等の新しい挑戦に、“資金”と“想い”をつなぐべく、ファンドレイジングコンサルタントとして、医療分野でのクラウドファンディング活用定着等を担当。

開催方法 ZOOM

定員 1,000名

対象 医療機関職員の皆様

参加費 無料

申込締切 2023年
11月13日(月)18:00

運営会社

エム・シー・ヘルスケア株式会社
全国各地の医療機関と確かな信頼関係を築き
病院の業務を総合的にサポートします。
HP: <https://mc-healthcare.co.jp/>

本ウェビナーについては、後日登壇企業よりお申しいただきましたみなさまへ、サービスのご案内を差し上げる場合がございます。

ウェブサイト(URL)より
お申し込みください

<https://www.cotocellar.com/seminars/detail/60>



※ ウェビナーお申込み時に会員登録(無料)が必要となります。未登録の方は同時にお申し込みください。

「コトセラ」と検索頂き、コトセラHPトップ(www.cotocellar.com/)のセミナー情報からも、申し込み可能です！